

# Scenic Byway Japan Shionomichi【Salt Trail】

道の向こうに、出会いがある。道を通って、歴史や文化が運ばれてくる。道に描かれる、風景がある。点と点を結ぶラインを通過するのではなく、色とりどりの集落を巡るルートとしての「みち」へ。日本風景街道塩の道を、のんびりマイペースで歩いてみませんか。

## 日本風景街道 北アルプス大展望・最長最古の塩の道ルート

～現代ボッカがいざなう 日本列島観察の「生涯学習街道」～

## 塩の道ルートマップ



北陸-第2号  
関東-第14号



アルプス塩の道交流会議  
<http://shionomichi.jp/>



### 塩の道ルートマップ

平成22年3月発行  
発行／アルプス塩の道交流会議 [事務局] 〒941-0067 新潟県糸魚川市横町1-1-1 (NPO法人女性みちみらい上越内) TEL..025-521-2627 FAX.025-520-4151

信州 安曇野・北アルプス  
ゆ 浪漫

参加料無料

歩くほどに  
春色華やぐ  
塩の道街道

祭り

Salt road Festival

5/3【小谷村】・5/4【白馬村】・5/5【大町市】

[www.vill.otori.nagano.jp/kanko/](http://www.vill.otori.nagano.jp/kanko/) [www.vill.hakuba.nagano.jp/](http://www.vill.hakuba.nagano.jp/) [www.kanko-omachi.gr.jp/](http://www.kanko-omachi.gr.jp/)

大町・白馬・小谷塩の道祭り実行委員会 長野県北安曇郡小谷村大字中小谷丙131 TEL.0261-82-2001

日本初!世界ジオパーク認定  
糸魚川ジオパーク

24のテーマをもつジオサイトが大地の魅力

ジオパークとは分かりやすく言うと「大地の公園」です。Geo(ジオ=大地)とPark(パーク=公園)の造語です。新潟県糸魚川市はジオパークに代表されるように、日本列島の形成を示す貴重な地質や素晴らしい景観を見ることができます。塩の道をはじめ、糸魚川ジオパークの特色ある各エリアをジオサイトと呼び、24の個あるジオサイトで構成立っています。

糸魚川ジオパークの特色ある各エリアをジオサイトと呼び、24の個性あるジオサイトで構成立っています。

■糸魚川市観光協会 観光案内所 (ヒスイ王国館内)  
〒941-0061 新潟県糸魚川市大町1-7-11  
TEL.025-552-1742

■糸魚川市役所 ジオパーク推進室  
〒941-8501 新潟県糸魚川市一の宮1-2-5  
TEL.025-552-1511

糸魚川ジオパーク 検索

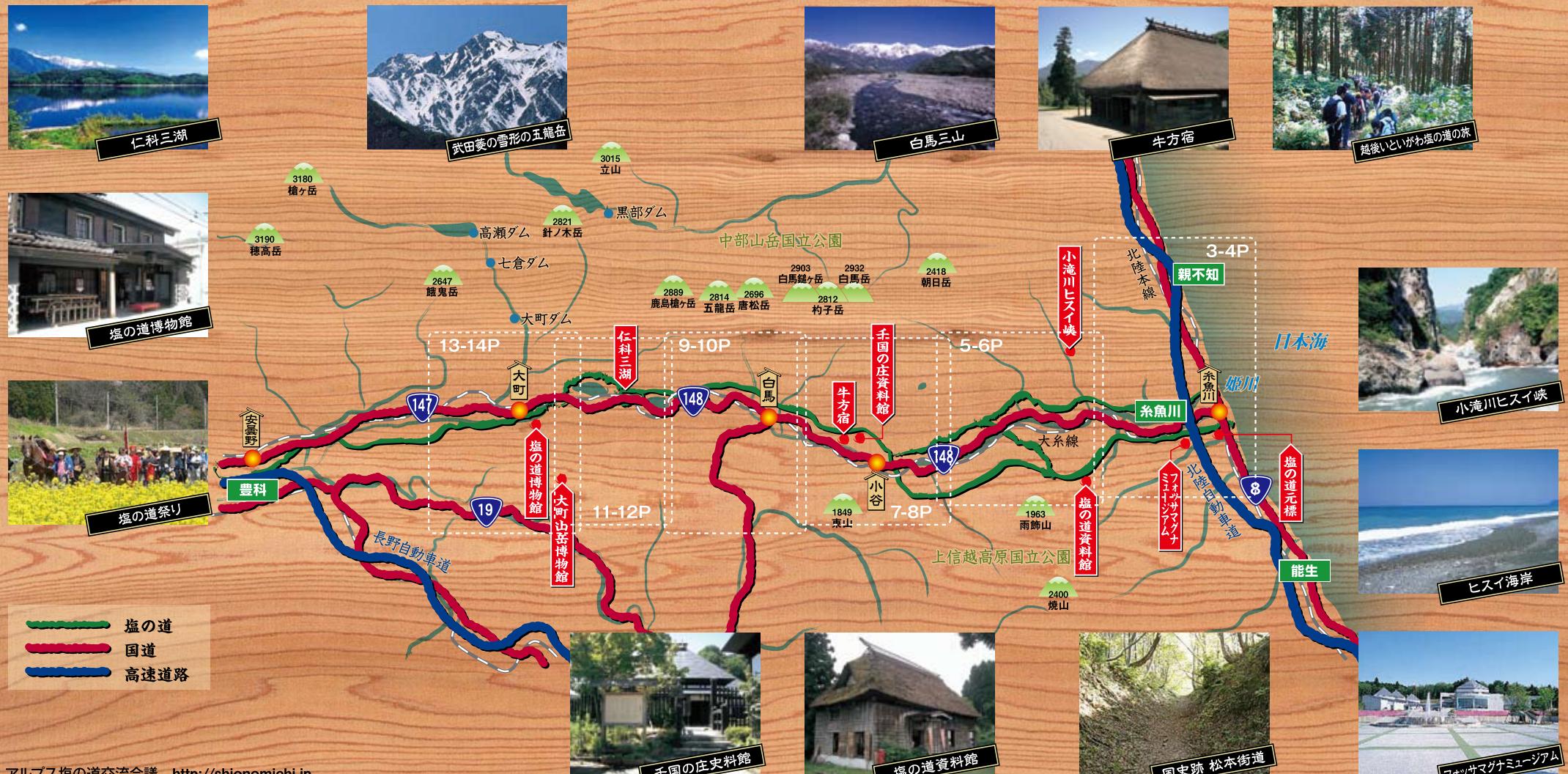
# 日本風景街道 北アルプス大展望・ 最長最古の塩の道ルート

## ～現代ボッカがいざなう 日本列島観察の「生涯学習街道」～

越後の武将・上杉謙信が、敵の武田信玄に塩を送ったといわれる道「塩の道」。現在は、国道148号、147号として新潟県糸魚川市から長野県小谷村、白馬村、大町市に続いています。

北アルプスの麓の山間地を縫い、山々、谷々に形成されてきた様々な集落が織りなす  
独特な風景がある、自然と調和して雄大な景観が楽しめる街道です。

このルートは「風景街道」として登録され、地域の団体が北アルプスと塩の道の多様な魅力を発見・蓄積・発信していく活動をしています。





① 道路元標



②牛つなぎ石



③ノゾキ



④国史跡 ウトウ



須沢海岸

日本海と松本街道の目印  
分石がたてられた  
ている。牛方衆が  
牛をつないだと名  
石。

との分岐点に所在。  
は信州問屋・廻船  
一物(あいもの)商  
会所などが軒を並

加賀百万石の殿様が江戸参勤交代の折に糸魚川で宿泊拠点にしていた場所。

A map of Toyonaka, Osaka, highlighting the area around the Shirogane Seven Windmills. The map shows the town's boundaries, major roads, and the specific locations of the windmills.



⑪ 大町展望台



◎ 今日：丘公園展望台から見た姫川港



17 地団駄

火災・盜難除けの神様。円錐状にカヤで作った三体の素朴なお社がある。ここで一休み。

三峰様のある付近一帯を指す。松の根方に大日如来がある。

天神道越えコーススタート地点(復路)

唐沢の石仏

島

下寺

148

島温泉

深山の湯

WC

深原

渾沢

深原神社

追分

番小屋跡

錢上平

中谷川

埋橋

堅田城跡

明月院

中谷大宮諱訪社

中谷川

小谷温泉

鎌池

雨飾高原奥の湯

キャンプ場

P

至妙高市

西廻り

16 地団駄

天神道越えコーススタート地点(復路)

砂山の石仏

新国界橋

看板

このあたりに昔は茶屋もあったが、今は姫川に面するかわらの高台に石仏群がある。

三峰様

城の越

塙坂トンネル

旧道

大型の案内看板あり

天神道越えコーススタート地点(復路)

唐沢の石仏

島

148

島温泉

147

すでに落城した平倉城の火の手を見て、上杉の援軍が、じたばたんで悔しかったところ。

常法寺

西方堂

来馬温泉

WC

148

深山の湯

WC

深原

渾沢

深原神社

追分

番小屋跡

錢上平

中谷川

埋橋

堅田城跡

明月院

中谷大宮諱訪社

中谷川

小谷温泉

鎌池

雨飾高原奥の湯

キャンプ場

P

至妙高市

西廻り

16 三坂峠(大峠)

14 横川吊り橋

10 白池

9 ボッカ宿跡

8 ヒナタ茶屋跡

大峰峠の大地蔵  
大峰峠  
山之坊  
延命地蔵  
供養塔  
西廻り



13 大網峠

大網峠(840m)はかつて茶屋・宿が4軒あり、ボッカや牛馬の休憩場所だった。

13 「右 松本街道 大網 中谷道 横川」と刻んである。

戸倉山(標高975m)  
ホタル茶屋跡

白池  
休憩小屋  
WC  
ボタル宿  
ミズバショウ

休憩池  
道標  
WC  
休憩小屋

戸土道標  
アワガ峠  
戸土  
別所  
大久保  
戸土  
境の木  
鳥越峠  
横川  
地蔵鉱山跡  
雪ツバキ  
雪ツバキ群生  
地蔵峠  
地蔵  
跡杉坂  
長者平  
鳥越  
千国街道の中継点の一つ。  
須恵器や土師器が出土。  
昔は、飯森十郎の一族とも  
言われる70戸ほどの宿場  
があったが武田勢との戦で  
焼き払われたといつ。

10 みさか  
三坂峠(大峠1,215m)は古代には官道として重要な街道だったといわれ、ここからは信越国境の山々と日本海まで一望。

10 かつてボッカ宿・茶屋が数軒あった。文政7年(1824)大雪崩があり、泊っていた歩荷22人が遭難。その供養に建てられた地蔵は、現在山口へ移された。

7 杉の大木に根方に大塞の神を祭る。根知谷や雨飾山など眺望がすばらしい休憩場所。

7 一本杉・大ザイの神

8 ヒナタ茶屋跡

自然の地形を利用して築かれた大規模な中世の山城跡と館跡で、曲輪、掘堀などが良好に残っています。上杉謙信は信越国境の要とした根知城を位置づけ、1565年には信濃の村上義清を城主に迎えた。新潟県指定史跡。

千国街道中の重要地点。越後側の口番所が置かれていた。現在「閑之跡」の碑が立っている。

5 根知城跡

山口開所跡  
稲場  
山口 WC P  
案内看板  
おでてこ会館  
大網峠コーススタート地点(復路)

山口  
WC  
稲場  
別所  
観音堂石仏群  
大久保  
戸土  
鳥越  
横川  
地蔵鉱山跡  
雪ツバキ  
雪ツバキ群生  
地蔵峠  
地蔵  
跡杉坂  
長者平  
鳥越峠  
千国街道の中継点の一つ。  
須恵器や土師器が出土。  
昔は、飯森十郎の一族とも  
言われる70戸ほどの宿場  
があったが武田勢との戦で  
焼き払われたといつ。

10 みさか  
三坂峠(大峠1,215m)は古代には官道として重要な街道だったといわれ、ここからは信越国境の山々と日本海まで一望。

10 かつてボッカ宿・茶屋が数軒あった。文政7年(1824)大雪崩があり、泊っていた歩荷22人が遭難。その供養に建てられた地蔵は、現在山口へ移された。

7 杉の大木に根方に大塞の神を祭る。根知谷や雨飾山など眺望がすばらしい休憩場所。

7 一本杉・大ザイの神

8 ヒナタ茶屋跡

9 ボッカ宿跡

10 白池

13 大網峠

14 横川吊り橋

15 三坂峠(大峠)

16 地団駄



A photograph of a traditional Japanese building, likely a residence or workshop, featuring a thick, dark thatched roof and dark wood paneling. The building is set against a backdrop of dense green trees and foliage, with a paved path leading towards it.



火災・盜難除けの神様。円錐状に力ヤで作った三体の素朴なお社がある。ここで一休み。



**白馬村**

西国三十三番、坂東三十三番、秩父三十四番を合わせた百体と馬頭観音を含めると計187体の石仏が四角い広場を取り囲むように並んでいる。当時多くの旅人がこの場所に立ち寄り険しく辛い行路の安全を祈った。

八方尾根 26

松川 25

新田 28

水車小屋 WC

切久保 27

觀音原石仏群

七道祭という神事に使われ、社宝のひとつ七道の面があることなどで知られる。この面の一つ、般若の面はおかるの穴といつて悲しい伝説を生んでいます。

松沢 29

落倉 WC

風切地蔵

梅池社会体育館

梅池総合センター観光案内所

梅池高原の温泉

ミスパンヨウ園

千国越えコーススタート地点(復路)

百体觀音群 22

西国、秩父、坂東の百体觀音像が、白馬三山を望んで立ち並ぶ。

148

梅池高原入口看板

はくばおあいけ駅 JR大糸線

森上

しなのもりうえ駅

白馬村役場

白馬町

はくば駅

大出 23

深空 31

飯森 29

飯森神社

長谷寺

いいもり駅 WC

406

飯田

堀之内 33

夢農場から望む白馬三山 32

大出の吊橋 23

青鬼集落と北アルプス 24

白馬大橋から望む白馬三山 25

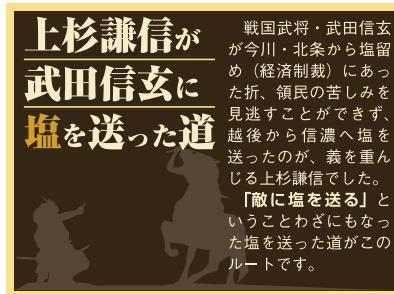
八方池から望む白馬三山 26

塩の道祭り 27

塩の道祭り 29

至長野

日本風景街道  
北アルプス大展望・最長最古の塩の道ルート



戦国武将・武田信玄が今川・北条から塩留め（経済制裁）にあつた折、領民の苦しみを見逃すことができず、越後から信濃へ塩を送ったのが、義を重んじる上杉謙信でした。  
「敵に塩を送る」ということわざにもなった塩を送った道がこのルートです。



③ 西国三十三番観音



木崎湖



青木湖



③ 森城跡 (仁科神社)



④ 中綱湖オオヤマ桜



市内のソメイヨシノなどの桜が散り始める頃、仁科三湖のオオヤマザクラが見ごろになる。オオヤマザクラは、淡紅色の華やかな色彩を持ち、特に中綱湖畔のオオヤマザクラは、静かな湖面に映り神秘的。

⑤

森城は、仁科氏が、戦乱に備えて木崎湖畔に突き出した半島状の地形を利用し築いた、三方を湖と沼地で囲まれた、現在では集落になっているが、本丸跡には、仁科氏や明治以後の戦没者を祭る仁科神社が、営まれている。

戦国武将・武田信玄が今川・北条から塩留め（経済制裁）にあつた折、領民の苦しみを見逃すことができず、越後から信濃へ塩を送ったのが、義を重んじる上杉謙信でした。  
「敵に塩を送る」ということわざにもなった塩を送った道がこのルートです。



⑥ 夢貞麟寺しだれ桜

塩の道の名刹として知られる曹洞宗示現山長谷寺。本堂は約300年の歴史があり太い梁は現在も巨大な屋根を支えている。山門、参道に並ぶ石仏群、樹齢500年を超える老杉群など白馬の歴史がうかがえる。

飯森

飯森神社

長谷寺

飯田

かみしほ駅

WC

いいもり駅

WC

道の駅白馬

P

WC

30

佐野

WC

みなかみしほ駅

WC

33

西国三十三番観音

34

中綱湖畔のオオヤマザクラ

30

佐野坂

33

至長野

33

堀之内

三日市場

内山

親海湿原

30

沼渡

30

道の駅白馬

P

WC

30

佐野

WC

みなかみしほ駅

WC

30

西国三十三番観音

30

佐野坂

33

至長野

33

堀之内

三日市場

内山

親海湿原

30

沼渡

30

道の駅白馬

P

WC

30

佐野坂

33

至長野

33

堀之内

三日市場

内山

親海湿原

30

沼渡

30

道の駅白馬

P

WC

30

佐野坂

33

至長野

33

堀之内

三日市場

内山

親海湿原

30

沼渡

30

道の駅白馬

P

WC

30

佐野坂

33

至長野

33

堀之内

三日市場

内山

親海湿原

30

沼渡

30

道の駅白馬

P

WC

30

佐野坂

33

至長野

33

堀之内

三日市場

内山

親海湿原

30

沼渡

30

道の駅白馬

P

WC

30

佐野坂

33

至長野

33

堀之内

三日市場

内山

親海湿原

30

沼渡

30

道の駅白馬

P

WC

30

佐野坂

33

至長野

33

堀之内

三日市場

内山

親海湿原

30

沼渡

30

道の駅白馬

P

WC

30

佐野坂

33

至長野

33

堀之内

三日市場

内山

親海湿原

30

沼渡

30

道の駅白馬

P

WC

30

佐野坂

33

至長野

33

堀之内

三日市場

内山

親海湿原

30

沼渡

30

道の駅白馬

P

WC

30

佐野坂

33

至長野

33

堀之内

三日市場

内山

親海湿原

30

沼渡

30

道の駅白馬

P

WC

30

佐野坂

33

至長野

33

堀之内

三日市場

内山

親海湿原

30

沼渡

30

道の駅白馬

P

WC

30

佐野坂

33

至長野

33

堀之内

三日市場

内山

親海湿原

30

沼渡

30

道の駅白馬

P

WC

30

佐野坂

33

至長野

33

堀之内

三日市場

内山

親海湿原

30

沼渡

30

道の駅白馬

P

WC

30

佐野坂

33

至長野

33

堀之内

三日市場

内山

親海湿原

30

沼渡

30

道の駅白馬

P

WC

30

佐野坂

33

至長野

33

堀之内

三日市場

内山

親海湿原

30

沼渡

30

道の駅白馬

P

WC

30

佐野坂

33

至長野

33

堀之内

三日市場

内山

親海湿原

30

沼渡

30

道の駅白馬

P

WC

30

佐野坂

33

至長野

33



⑯ 若一王子神社



⑰ 若一王子神社やぶさめの神事



⑲ 塩の道会館



⑳ 流鏑馬会館



㉑ 盛蓮寺観音堂



㉒ 仁科神明宮

⑳ 塩の道博物館  
千国街道の歴史と、人々の暮らしを紹介する博物館。江戸時代の庄屋で塩問屋を営んでいた平林家の建物を利用した館内に、当時の牛方や歩荷の運搬道具、沿線住民の生活道具などが、展示されている。

㉑ 流鏑馬会館  
京都・加茂神社、鎌倉・鶴岡八幡宮の流鏑馬と共に古き伝統を今に伝える大町の流鏑馬。馬上の射手が少年という全国的にも珍しい様式を守り続いている。大町の流馬と夏祭りに関する資料を一堂に展示しており、なつかしい祭り囃子と映像展示も楽しめる。

㉒ ㉓ ㉔ ㉕  
伊勢神宮の裏宮とされてきた熊野神社から勧請され、仁科氏の鎮守とされてきた。重要文化財の本殿や三重の塔は地方様式を色濃く残している。7月に例祭が行われ全国的に珍しい子供の流鏑馬(やぶさめ)が開催される。

㉖ 森城跡(仁科神社)  
森城は、仁科氏が、戦乱に備えて木崎湖畔に突き出した半島状の地形を利用し築いた、三方を湖と沼地で囲まれた「水城」でした。森城の大部分は、現在では集落になっているが、本丸跡には、仁科氏や明治以後の戦没者を祭る仁科神社が、営まれている。



㉗ 山岳博物館から見た北アルプス連山

北アルプス大展望・最長最古の塩の道ルートは  
多くのパートナーシップに支えられています。

●公益法人・団体

【大町市】大町商工会議所、大町市観光協会、大町市旅館業組合、大北漁業協同組合連絡協議会

【白馬村】白馬商工会、有限中間責任法人白馬村観光局、財団法人白馬振興公社、白馬村区長会

【小谷村】小谷村商工会、小谷村観光連盟

【糸魚川市】糸魚川商工会議所、姫川経済懇談会、糸魚川市観光協会、糸魚川地区交通安全協会、(社)奴奈川青年会議所

●民間団体・NPO法人

大町民話の里づくりもんべの会、仁科路研究会、塩の道博物館・流鏑馬会館、大町市観光ボランティアの会、いーずら大町特産館事業共同組合、仁科三湖を美しくする会、猿ヶ城風穴調査委員会、あづみの雪形研究会、NASL地球環境フォーラム、農具川環境美化委員会、(株)創舍わちがい、NPO地域づくり工房、景観ワーク北アルプスの会、土谷水仙会、中谷郷が元気になる会、(有)道の駅おたり、大網観光委員会、香格里拉、池田町ガイドマスター、NPO法人まちづくり白馬友の会、JR東日本(株)長野支社、世界ジオパーク塩の道を歩く会、西道松本街道を歩く会(西廻り塩の道の会)、糸魚川レンガ車庫保存・活用研究会、日本海荒波あんこう祭り実行委員会、糸魚川温泉組合まちづくり推進室、奴奈川の郷ガイド協会、塩の道資料保存会、プロジェクトZ行動委員会、根知民宿組合、いきいき根知恵の会、大野地区コミュニティ推進協議会、ひすいの郷つくる会、生樹の会、まちづくりサポートーズ、昔語り春よこい、糸魚川シーサイドバレー、フォッサマグナ糸魚川温泉、(株)三愛旅行社、NPO法人女性みちみらい上越、塩津湯教育研究所、日本海・太平洋塩の道会議連絡協議会



㉗ ㉘ ㉙  
県下5か所の国宝建築物のうちの一つに指定されている。国宝の本殿・中門・釣屋は、わが国最古の神造りでもある。このほかにも重要文化財の木造棟札などが残されている。ここでは往古からの伝統行事のうち、古式作始の神事や秋の大祭時の神楽が今もとり行われている。

㉚ 清音の滝  
一年中涸れることなく水が落ちており、滝の上部には「滝の入り観音」といわれる如意輪觀音像が縫刻されている。滝の下にはいくつかの石碑が置かれており、中には芭蕉の「ほろほろと山吹散るや滝の音」の句も見える。



㉛ 清音の滝



㉜ 山岳博物館



㉝ 山岳博物館(内)